平成28年度第1回 熊本市中央区まちづくり懇話会 議事録(要旨)

【日時】:平成28年8月10日(水) 10:00~11:45

【場所】:熊本市役所議会棟2階 議運・理事会室

【出席委員】:12名出席

古賀会長、杉光副会長、芥川委員、阿久根委員、今坂委員、岩崎委員、草野委員、佐竹委員、谷口委員、南委員、高智穂委員、田原委員

【議事要旨】

- 1 開会
- 2 中央区長挨拶
- 3 職員紹介
- 4 議事

(1)平成27年度中央区まちづくり推進事業等について(報告)

(古賀会長)平成27年度中央区まちづくり推進事業等について事務局より説明をお願いします。

(事務局)(資料3に基づき説明)

(古賀会長)「井手の魅力再発見事業」については、提案者が県外に転出してしまったが、フィールドノートが年度内に作成され、一定の成果があったものとする。

また、「アクティブシニア増殖プロジェクト」は、前年度からの成果が積み重なっているように感じられ、「電子地図の作成と活用」については、今後の活用方法が課題になると思われる。

「食べて話して繋がろう中央区」については、ニュースで取り上げられるなど、全国的に注目されている。

(南委員)校区の電子地図については、今回の地震において、ボランティアに地域で活動してもらう際に、場所の指示等で活用できた。

(佐竹委員)防災キャラバンが今回の地震において具体的に役立ったという話は聞いているか。

(事務局)具体的な話は聞いていないが、今回の地震では、新聞報道でも報じられているとおり、子ども達の心のケアがひとつの問題となっている。これまで防災キャラバンは体験型のイベントとして実施してきたが、これからはメンタル面でのサポートができるようなイベントにできればと考えている。

(古賀会長)熊本市では水害に対する市民の関心が高かったと思われるが、地震対策も重要になってくる。

(谷口委員)砂取小学校では校区防災訓練を実施していたので、避難所開設後、すぐに対策本部を立ち上げるなど、訓練が役立ったと聞いている。

(古賀会長)東日本大震災の発生時、保護者に引き渡した後で子どもが亡くなることがあり、大きな問題となった。熊本県ではそれを受けて、防災キャンプを開催する際に、保護者への引渡しまでを含めて実施している。今回の熊本地震においても様々な課題があったと思うが、それを活かした上で防災キャラバンを工夫し、実施できたら良いと思う。

(高千穂委員)今回の地震以降、防災に関する活動をしたいという相談が多く寄せられている。

(鳥崎委員)コミュニティ支援補助金について、もう少し詳しく説明していただきたい。

(事務局)出水南校区第7町内自治会における国際貢献を広める事業については、オスマン・サンコン氏が講演をされたという報告を受けている。出水南校区第8町内自治会における夏祭り活性化事業については、新名称横断幕の作成や、新名称応募者への記念品を贈呈したいということで今回採択となった。出水南校区第9町内自治会における防犯パトロールと健康増進維持事業については、防犯パトロールをダイエットにつなげるという面白い発想から始まったものである。パ

トロール前後の血圧を測り、歩数の計測をするというものであったが、たくさんの方が試され、健康につながることを再認識されたと同っている。黒髪校区第18町内自治会におけるコミュニティ活性化事業については、毎月定期的実施している坪井中央公園の清掃で使用する草刈機2台を購入したいというご要望であった。砂取校区第6町内自治会における防災倉庫の設置と防災意識の喚起事業については、水前寺成趣園内に防災倉庫を設置し、今後も防災訓練を実施していくということであった。一新まちづくりの会では、藤崎宮秋の例大祭に、新たに2基の武者首を作成・奉納され、地域の伝統文化の継承に非常に寄与することができたと報告を受けている。託麻原校区社会福祉協議会では、年間を通して学習会を開催し、地域の健康増進に取り組んでおられ、今後の活動に活かしていくと同っている。

(2) 平成28年度中央区まちづくり推進事業等について(報告)

(古賀会長) 平成28年度中央区まちづくり推進事業等について、事務局より説明をお願いします。

(事務局)(資料4に基づき説明)

(古賀会長) 熊本地震の発災を受け示された市としての方針なので、事業停止等はやむを得ないと考えられるが、いかかが。ご意見があればお願いしたい。

(鳥崎委員) 防災キャラバンは、今回の地震を踏まえ、やり方を全般的に見直す必要があるのではないかと。

(事務局) 中央区役所としても地震発生後は避難所運営等に力を注いでおり、まちづくり事業について詳細な実施方法等の話が詰められていない状況である。防災キャラバンについては、これまでの体験型イベントから、少し趣旨を変えて実施することができないか、委員の皆様のご意見を踏まえて検討したい。

(佐竹委員) エコノミークラス症候群への対策など、避難所における生活環境の向上が注目されている。ダンボールを活用したベッドなど、日頃から訓練していると効果的だと考えられる。

(田口委員) 防災倉庫の設置場所や、保管している物品等について、地域住民にもっと周知しておくことが必要ではないかと。

(鳥崎委員) 校区の団地では地震を想定した訓練を実施しており、今回の地震の際に功を奏している。このようなことを子ども達と一緒に訓練できるようなアイデアがあれば良いと思う。

(芥川委員) 訓練に関してだが、小さな子どもがいる女性は参加しにくい。訓練の際に、女性や障がい者が参加しやすい環境を作っていただきたい。

また、今回の地震の際に、指定避難所でない避難所には支援物資が届きにくいという状況であったようであるが、指定避難所が区民に周知されていないという現状がある。

(谷口委員) 高校生が防災頭巾を作成するという活動があるが、これをイベントに取り込んでみてはどうか。また、地震発生から3日間は自助で対応するというのは大原則であり、その意識付けが必要である。

(古賀会長) 今ならば、地震に対する訓練等も区民に受け入れられやすい。私も今回、ヘルメットの常備の必要性などを感じたところである。防災キャラバンは、基本は校区単位でお願いすることになるかと思うが、高齢者世帯向けには別の手立てもあると思う。対象をどのようにしていくかということも含めて、総合的に実施していければ良いと思う。

(3) 平成29年度中央区まちづくり推進事業提案募集について

(古賀会長) 平成29年度中央区まちづくり推進事業提案募集について、事務局より説明をお願いします。

(事務局)(資料5に基づき説明)

(古賀会長) 今年度は執行停止となった事業についても、提案団体と協議をして、平成29年度に実施可能な事業であれば、再度提案事業として取り扱うということなので、是非そのような取

り扱いをお願いしたい。

(4) その他

(古賀会長) その他について、まず3月26日及び27日に開催された水前寺まつりの実施状況について報告をお願いしたい。

(杉光副会長) 水前寺まつりについては、今回から地域の方が実行委員会を立ち上げて開催するという取り組みになっている。地域交流、歴史文化、地域人材育成、情報発信を基本とした形で、県内各地とも連携しながら実施したものである。水前寺を改めて盛り上げるための催しになっており、今回は夏目漱石のイベントとの連携も実施し、高校生の俳句会を開催した。地域連携の面では阿蘇地区との連携を行い、阿蘇の子ども神楽を能楽殿で開催したり、水前寺江津湖公園で阿蘇の特産品物産展を開催したりした。来場者数は、初日は13,850人、2日目は10,700人で、2日間の合計は24,550人となっている。昨年度の来場者数は21,035人だったので、今年で3回目の開催になるが、順調に来場者数が伸びていることが伺える。旅行代理店とのタイアップも行ったため、県外及び海外からの来場者も多かった。

(南委員) 水前寺への震災の影響はいかがか。

(杉光副会長) 報道でもあったとおり、地震直後は池の水が減ったが、現在は9割ほど戻ってきている。最も大きな被害は鳥居が完全に壊れたことであり、現在は撤去されている。

(古賀会長) その他、委員から発言したいことはあるか。

(鳥崎委員) 今年度のコミュニティ支援補助金の申請は締め切られたと思うが、予算額には達しているのか。

(事務局) コミュニティ支援補助金の申請については一度締め切り、7月12日に審査会を開催して出水南校区第2町内自治会と出水南校区第9町内自治会の2団体を採択している。今後は、9月中旬に再度募集を開始し、11月中旬に締め切り、12月中旬に審査会を開催する予定である。予算執行状況としては、現在1,000,000円の予算のうち137,000円の執行となっている。

(佐竹委員) 先日、水前寺成趣園に行く機会があったが、ポケモンGOをしている人がたくさんいた。それに関して現在、インターネットでポケモンGOを活用した観光復興事業実施の記者会見が行われているところであり、中央区でも何か出来ないかと考える。

(杉光委員) 10月30日開催予定の水まち水前寺にぎわい祭りとの連携が先日決定したところである。ITジャーナリストの三上洋氏(Ust-Today 主宰者)をラジオ番組「YABA ラジ」のイベント:水前寺イメージガールコンテストの審査員でお願いしたところ、運営会社から、ポケモンGOの正しい使い方を公式イベントとして実施したいということで、地域の方が携わり、自治体も関わっている水まち水前寺にぎわい祭りが条件に合致しているということで、三上洋氏から提案があったものである。現在、詳細な打ち合わせを行っているところである。

今回の開催は11月8日(火)午後を予定。